

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ソフィアホールディングス  
 コード番号 6942 URL <http://www.sophia.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部 シニアマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 飯田 裕樹  
 (氏名) 勝呂 公晶

TEL 03-5368-8883

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,281	△39.9	△25	—	△58	—	△286	—
21年3月期第2四半期	2,131	—	△178	—	△227	—	△225	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第2四半期	△14.16	—
21年3月期第2四半期	△10.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円銭	
22年3月期第2四半期	3,195		1,900		56.9		89.88	
21年3月期	4,272		2,156		48.5		102.51	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 1,816百万円 21年3月期 2,072百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	5.00
22年3月期	—	0.00			
22年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注2) 平成21年3月期におきましては、平成20年6月30日を臨時決算日・平成20年7月31日を基準日として、1株当たり、5円の配当を行いました。

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,650	24.3	50	—	5	—	△226	—	△10.92

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 SOPHIA ASIA-PACIFIC, LIMITED ) 除外 1社 (社名 株式会社ソフィアシステムズ )  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 有 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 20,693,000株 | 21年3月期      | 20,693,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 480,693株    | 21年3月期      | 478,893株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 20,213,232株 | 21年3月期第2四半期 | 20,607,430株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、一部には回復の兆しが見えるものの、サブプライムローンに端を発した世界的な金融危機により、輸出産業をはじめとする製造業への大打撃、企業の景況感や設備投資等の低迷、個人消費の低迷が続いております。また、我が国の今後の景気は不透明であり、依然として厳しい状況が続くものと思われま

す。このような事業環境のなか、当社グループとしましては、インターネット関連事業を中心としたソフィア総合研究所株式会社及びSOPHIA ASIA-PACIFIC, LIMITED、情報システム関連事業を中心とした株式会社ソフィアモバイルの3社により各事業ドメインでの業容拡大を目指して積極的な活動を行いました。

近年、IT業界は、景気後退の影響のため、各企業のIT投資削減が顕著にあらわれ、事業環境が厳しいまま推移しております。しかしながら、未だ絶えることのない不祥事の防止や発生後の社会的信用失墜を最小限にいとめるための手段としてITの重要性が高まっており、コンプライアンス対応投資を牽引役とするシステム需要が拡大するものと見込まれております。

こうした状況下で、当社グループは、より魅力のあるサービスや商品を提供することをかけ、営業の拡販活動や既存顧客に対するサービス拡大に注力いたしました。

事業の種類別セグメントの営業概況は次のとおりであります。

#### [情報システム事業]

子会社である株式会社ソフィアモバイルでは次世代型電子POP端末（nanica 7）の販売を展開し、売上高は24百万円となりました。

#### [インターネット関連事業]

子会社のソフィア総合研究所株式会社では、インターネット関連事業・ECサイト構築関連事業を行っており、売上高は602百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間の業績としましては、売上高が621百万円となりました。損益面におきましては、営業損失34百万円、経常損失49百万円、四半期純損失99百万円となりました。

また、当第2四半期連結会計期間より、子会社のSOPHIA ASIA-PACIFIC, LIMITEDを新たに設立いたしました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ1,077百万円減少し、3,195百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少額903百万円、有形固定資産の減少額529百万円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ821百万円減少し、1,294百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少額417百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ255百万円減少し、1,900百万円となり、自己資本比率は56.9%となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において営業活動の結果使用した資金は348百万円（前年同四半期は、342百万円の使用）となりました。これは、差入保証金の増加等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は1百万円（前年同四半期は、188百万円の使用）となりました。これは、出資金による支出及び有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において財務活動の結果獲得した資金は79百万円（前年同四半期は、120百万円の使用）となりました。これは、銀行からの長期借入金の借入による収入等によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月7日に決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は以下の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,650	90	60	△125	円 銭 △6 04
今回修正予想 (B)	2,650	50	5	△226	△10 92
増減額 (B-A)	0	△40	△55	△101	—
増減率 (%)	0.0%	△44.4%	△91.7%	—	—
前期実績	4,319	△369	△439	△852	△41 37

(第2四半期および通期連結業績予想の修正の理由)

詳細につきましては、平成21年11月13日付「業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」で発表しております内容をご覧ください。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社は、連結子会社であった株式会社ソフィアシステムズの当社保有株式のすべてを、第1四半期連結会計期間において株式会社ソーワコーポレーションに譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

また、当第2四半期連結会計期間より、SOPHIA ASIA-PACIFIC, LIMITEDを新たに設立し、連結の範囲に含めております。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ① たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出方法に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価の切下げを行う方法によっております。

##### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の定率法に基づく減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定してあります。

##### ③ 法人税等の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によってあります。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### ・受注制作ソフトウェア開発に係る収益及び費用の計上基準の変更

受注制作ソフトウェア開発に係る収益及び費用の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した受注制作ソフトウェア開発契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる契約については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の契約については工事完成基準を適用しております。

この変更による、損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,418,881	1,059,396
受取手形及び売掛金	464,718	1,367,998
有価証券	44,434	16,009
商品及び製品	101,311	133,774
仕掛品	—	104,816
原材料及び貯蔵品	—	42,178
その他	163,772	235,750
貸倒引当金	△1,086	△47,978
流動資産合計	2,192,031	2,911,945
固定資産		
有形固定資産	139,789	668,906
無形固定資産	162,396	149,840
投資その他の資産		
投資有価証券	277,432	430,308
敷金及び保証金	411,782	85,837
その他	144,539	80,473
貸倒引当金	△132,867	△54,785
投資その他の資産合計	700,886	541,834
固定資産合計	1,003,072	1,360,581
資産合計	3,195,104	4,272,527
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	173,969	591,677
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	100,000	160,000
未払法人税等	12,146	19,278
引当金	—	56,000
その他	284,565	270,526

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
流動負債合計	870,682	1,397,483
固定負債		
社債	190,000	240,000
長期借入金	125,000	175,000
退職給付引当金	—	182,370
その他	108,756	121,493
固定負債合計	423,756	718,865
負債合計	1,294,438	2,116,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	250,397	250,397
利益剰余金	△476,843	△190,637
自己株式	△60,979	△60,794
株主資本合計	1,820,574	2,106,966
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,289	△34,739
為替換算調整勘定	△1,571	—
評価・換算差額等合計	△3,861	△34,739
新株予約権	83,952	83,952
純資産合計	1,900,665	2,156,178
負債純資産合計	3,195,104	4,272,527

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,131,520	1,281,182
売上原価	1,505,657	944,791
売上総利益	625,863	336,391
販売費及び一般管理費	804,806	361,594
営業損失(△)	△178,943	△25,202
営業外収益		
受取利息	1,598	847
受取配当金	1,919	505
為替差益	421	—
消費税等免税益	2,097	—
還付加算金	—	1,526
その他	3,919	523
営業外収益合計	9,956	3,402
営業外費用		
支払利息	5,923	8,268
持分法による投資損失	50,226	26,725
その他	1,977	1,450
営業外費用合計	58,127	36,445
経常損失(△)	△227,113	△58,245
特別利益		
投資有価証券売却益	1,691	19,479
保険解約返戻金	3,472	495
持分変動利益	7,616	—
貸倒引当金戻入額	5,400	8,128
その他	—	4,592
特別利益合計	18,181	32,695
特別損失		
固定資産除却損	—	8,263
投資有価証券評価損	4,248	40,445
投資有価証券売却損	—	16,633
貸倒引当金繰入額	—	126,000
和解金	—	10,531
事務所移転費用	—	13,138
特別損失合計	4,248	215,012
税金等調整前四半期純損失(△)	△213,180	△240,561
法人税、住民税及び事業税	5,775	9,778
法人税等調整額	6,057	35,865
法人税等合計	11,832	45,644
四半期純損失(△)	△225,013	△286,206

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,216,127	621,153
売上原価	813,306	480,688
売上総利益	402,820	140,464
販売費及び一般管理費	420,691	174,925
営業損失(△)	△17,870	△34,460
営業外収益		
受取利息	1,482	486
受取配当金	1,415	7
消費税等免税益	2,091	—
還付加算金	—	1,316
その他	870	162
営業外収益合計	5,860	1,973
営業外費用		
支払利息	3,329	3,826
為替差損	1,871	—
持分法による投資損失	10,565	12,247
その他	996	761
営業外費用合計	16,762	16,836
経常損失(△)	△28,772	△49,323
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16,018
貸倒引当金戻入額	100	4,894
特別利益合計	100	20,913
特別損失		
固定資産除却損	—	8,263
投資有価証券評価損	—	40,445
事務所移転費用	—	13,138
特別損失合計	—	61,847
税金等調整前四半期純損失(△)	△28,672	△90,257
法人税、住民税及び事業税	2,239	9,423
法人税等調整額	△19,236	△546
法人税等合計	△16,996	8,877
四半期純損失(△)	△11,676	△99,135



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△213,180	△240,561
減価償却費	23,626	34,651
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,535	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,600	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,865	67,871
その他の引当金の増減額(△は減少)	2,000	—
受取利息及び受取配当金	△3,518	△1,353
支払利息	5,923	8,268
投資有価証券評価損益(△は益)	4,248	40,445
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,691	△2,845
新株予約権の増減額(△は減少)	20,988	—
持分法による投資損益(△は益)	50,226	26,725
持分変動損益(△は益)	△7,616	—
固定資産除却損	—	8,263
和解金	—	10,531
売上債権の増減額(△は増加)	524,010	159,095
たな卸資産の増減額(△は増加)	△51,390	△15,726
未収消費税等の増減額(△は増加)	17,857	2,672
その他の資産の増減額(△は増加)	△19,584	△349,183
仕入債務の増減額(△は減少)	△594,799	△63,570
未払金の増減額(△は減少)	31,485	14,839
預り金の増減額(△は減少)	27,306	39,739
未払消費税等の増減額(△は減少)	△43,209	12,829
その他の負債の増減額(△は減少)	18,495	△9,015
小計	△218,752	△256,324
利息及び配当金の受取額	3,518	1,353
利息の支払額	△6,247	△8,636
法人税等の支払額	△108,003	△19,080
法人税等の還付額	—	79,090
和解金の支払額	—	△10,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	△329,485	△214,128

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△290,728	—
投資有価証券の売却による収入	46,314	142,279
有形固定資産の取得による支出	△7,353	△4,351
有形固定資産の売却による収入	—	529,077
無形固定資産の取得による支出	△48,821	△52,000
貸付金の回収による収入	990	85
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	190,573
関係会社出資金の払込による支出	△47,385	—
敷金の差入による支出	—	△27,872
投資活動によるキャッシュ・フロー	△346,983	777,792
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	130,000	—
リース債務の返済による支出	△2,699	△18,781
長期借入金の返済による支出	—	△50,000
社債の償還による支出	△98,000	△110,000
自己株式の取得による支出	△114	△185
セール・アンド・リースバック取引による収入	—	4,903
配当金の支払額	△90,216	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,030	△174,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△1,564
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△737,498	387,910
現金及び現金同等物の期首残高	1,899,967	1,075,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,162,468	1,463,316

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 6. その他の情報

該当事項はありません。